

開講科目名 Course	組織再編税制研究 / Organization Reorganization Tax System
時間割コード Course Code	17908
開講所属 Course Offered by	法学研究科修士課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2022年度 / Academic Year 後期
曜限 Day, Period	土 / Sat 4
開講区分 semester offered	後期 / .
単位数 Credits	2.0
学年 Year	1,2,3,4
主担当教員 Main Instructor	村上 正城
科目区分 Course Group	公法関係科目群
教室 Classroom	10階ホール
講義形式 Lecture Style	講義科目
担当教員名 Instructor (担当教員所属名 Affiliation)	村上 正城 (法学研究科修士課程)
授業の目標	条文等を読み込むことで、組織再編税制の仕組みと機能を体系的に理解し、企業が抱える様々な経営課題に対して、問題解決へ向けた組織再編の活用を論理的思考（リーガルマインド）のもと、提案できる能力（リーガルリテラシー）の向上を目的に、基礎的知識の修得に取り組む。
授業の概要	組織再編税制の基礎的な知識の修得と、組織再編活用の提案アプローチのスキルアップへ向けて、講義では毎回テーマを設定し、受講生には、講義の中で論点や自身の見解を論じてもらうことで、インプットとアウトプットの両面から理解を深めていく。  なお、感染防止の状況次第ではあるが、ドリルはグループで検討し、発表する方法も予定している。
評価方法	毎回、講義の最後に実施するドリルおよび授業への参加姿勢等を総合的に勘案して評価する。ドリルは講義内での実施となるため、講義への出席が必須となる。
教員の指導に従わない以外の事由による失格基準	特になし
授業計画	「授業の内容(予定)」 1 組織再編税制の概要 2 組織再編税制の概要 3 組織再編税制の立法過程 4 支配関係 5 支配関係 6 適格要件（合併を中心） 7 適格要件（合併を中心） 8 適格要件（合併を中心） 9 適格要件（合併以外） 10 繰越欠損金 11 繰越欠損金 12 特定資産譲渡等損失 13 非適格組織再編の課税関係、資本取引 14 非適格組織再編の課税関係、資本取引 15 判例研究(ヤフー・IDCF事件)
テキスト	特になし（毎回、レジュメを配布予定）
参考書	条文、租税関係判例、裁決、税大論叢ほか
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	含まない
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	

実務経験のある担当教員による授業	該当しない
担当教員の実務経験を活かした授業の内容	実務経験を踏まえた講義および課題の実施
質問への対応方法	原則、講義後に口頭による質問を受け付け、その場であるいは後日回答
フィードバックの方法	kintoneにて実施
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	あえて、前後の予習復習は課さないが、講義内で考え、自身の見解をアウトプットすることを目標とする。
使用言語	日本語
SDGs 17の目標（1～10）	
SDGs 17の目標（11～17）	
PROGリテラシーの要素	
PROGコンピテンシーの要素	